



公益社団法人
東京都医師会



東京都



東京商工会議所
The Tokyo Chamber of Commerce and Industry

感染症対応力向上プロジェクト 実施報告書

東京商工会議所 サービス・交流部

2018年2月1日

I. プロジェクト概要

1. 目的

職場で感染症が発生した場合、職場内で感染が広がることが危惧され、インフルエンザやノロウイルス等の身近な感染症により、企業活動に支障が出ることもある。平成 24 年から 25 年にかけての大規模な風しんの流行では、患者の大多数が働く世代であった。本プロジェクトでは、東京都、東京都医師会、東京商工会議所が連携し、企業の感染症対策を支援するものである。

2. 実施計画

1) 事業開始時期

2015 年 10 月開始。

2) プロジェクトの内容

感染症に対する必要な知識の習得、風しん予防対策などを実践するために、3 コースを提示し、企業・事業所の取り組みを促進する。

	コース名	サポート内容	達成基準
コース I	感染症理解のための従業者研修	感染症の基礎知識ドリル（研修教材）を提供し、正しい知識の定着を図る。	従業者の 8 割以上が教材受講
コース II	感染症 BCP（業務継続計画）の作成	BCP のひな形を提供し、職場で感染症患者が発生した場合に、業務を円滑に継続するための対処策の作成を図る。	事業所単位での BCP 作成
コース III	風しん予防対策の推進	予防接種等協力医療機関を紹介し、従業者の抗体（免疫）保有の確認や予防接種の推奨等を促し、職場ぐるみで風しん予防を図る。	風しん抗体保有者が従業者の 9 割以上

3) 事業所が取り組むコースの流れ

- ① 都内企業等に事業周知、事業説明会の開催、事業案内送付
- ② 都内企業・事業所が参加申し込み ⇒ 東京都 HP に協力企業・事業所として掲載
- ③ コース実施
- ④ 基準達成 ⇒ 報告書提出 ⇒ 東京都 HP に達成企業・事業所として掲載

4) 東京商工会議所における プロジェクト推進活動

- ① 本プロジェクト事業説明会（健康経営セミナー）の実施
 - ・対象：企業、団体等に勤める人事、労務、衛生管理担当者等
 - ・内容：事業概要、事業実施方法、その他健康に関するセミナー
 - ・日程及び会場：平成 29 年 10 月下旬～12 月中旬、都内 5 か所にて実施
- ② BCP 作成セミナーの実施（詳細 9 ページ参照）
- ③ 保健師による企業フォロー（2 月実施予定）

Ⅱ. プロジェクト推進状況 (平成 30 年 1 月 17 日現在)

1. 事業説明会の実施状況

1) 事業説明会開催概要

各回の次第 (14:00 開会, 16:00 閉会)

① (初回のみ) 基調講演「職場における感染症対策」

講師：東京医科大学病院 渡航者医療センター 教授 濱田 篤郎 氏

② 東京都福祉保健局より、本事業の目的、内容の説明

③ 東京商工会議所より、本事業の申し込み、達成時報告方法、eラーニングの紹介等案内

※第 2 回から第 5 回は、東京商工会議所主催の健康経営推進事業等関連セミナーと合同開催

第 2 回から第 5 回のテーマ

「ストレスチェックはしたけれど…～実施後の高ストレス者へのフォローと職場環境改善活動～」

「従業員のパフォーマンスを高める『睡眠の技術』」

「タニタの健康セミナー ～タニタ食堂に学ぶ 500kcal まんぷく定食のコツ～」

「社員のパフォーマンスを上げる職場の運動習慣づくり」

2) 事業説明会への参加状況

日付	開催場所	申込者数	出席者数	出席率	アンケート回答数
H29.10.26	AP 東京八重洲通り(中央区)	183	148	81%	124
H29.11.06	KFC Hall & Rooms(墨田区)	62	49	79%	45
H29.11.16	立川商工会議所(立川市)	33	25	76%	22
H29.11.27	北とぴあ(北区)	42	27	64%	26
H29.12.19	T K P 渋谷カファレンスセンター(渋谷区)	82	51	62%	45
平成 29 年度合計		402	300	75%	262
(参考) 平成 28 年度合計		362	276	76%	213
(参考) 平成 27 年度合計		444	355	80%	234

3) アンケート回答 (抜粋) (※未回答あり)

質問 1. 説明会の感想をお聞かせください。

	中央区	墨田区	立川市	北区	渋谷区	合計	構成比
大変参考になった	80	23	11	12	22	148	60.7%
まあまあ参考になった	34	17	11	11	14	87	35.7%
普通	5	0	0	1	3	9	3.7%
あまり参考にならなかった	0	0	0	0	0	0	0.0%
全く参考にならなかった	0	0	0	0	0	0	0.0%

自由記述として、以下のような感想があった。

- ・ 37.5℃の根拠（法）などの説明が大変助かりました。従業員の中には根拠の説明を求めてくるものもあり苦労しています。
- ・ 今後仕事に役だつ事が多くありました。

質問 2. 職場として、注意している感染症はありますか？

	中央区	墨田区	立川市	北区	渋谷区	合計	構成比
はい	87	37	11	21	35	191	74.9%
いいえ	35	7	11	4	7	64	25.1%

具体的な疾患名として、下記の回答があった。（2件以上のもの）

インフルエンザ（173件）、ノロウイルス（37件）、結核（7件）、
風しん（6件）、麻しん（6件）（風しんと麻しんは6社とも併記されていた）

質問 3. 職場において、感染症に関する啓発活動に取り組んだことがありますか？

	中央区	墨田区	立川市	北区	渋谷区	合計	構成比
はい	69	31	9	17	21	147	57.6%
いいえ	55	13	13	7	20	108	42.4%

具体的な活動内容として、下記の回答があった。

- ・ 注意喚起：メール、朝礼、掲示板、ポスター（92件）
- ・ 予防接種の実施・補助（20件）
- ・ 手洗い・うがい奨励（12件）
- ・ BCP／感染症対応策の策定（2件）
- ・ マスク配布（3件）

質問 4. 職場内で感染症が流行したことにより、業務に支障が生じた経験はありますか？

	中央区	墨田区	立川市	北区	渋谷区	合計	構成比
はい	39	9	3	6	18	75	29.8%
いいえ	82	35	19	17	24	177	70.2%

「具体的な疾患名」として、下記の回答があった。（2件以上のもの）

- ・ インフルエンザ（57件）
- ・ ノロウイルス（6件）

質問 5. 平成 24 年～25 年にかけて風しんが流行した際、職場として何か対策を実施しましたか？

	中央区	墨田区	立川市	北区	渋谷区	合計	構成比
はい	11	4	2	3	5	25	10.5%
いいえ	106	38	19	19	32	214	89.5%

具体的な実施内容としては、下記の回答があった。

- ・ 注意喚起：メール、掲示板、ポスター(10 件)
- ・ 予防接種代負担 (2 件)
- ・ 感染者や家族に感染者がいた場合の出勤停止 (1 件)
- ・ 抗体保有の確認 (1 件)

2. 企業等参画状況 (H30.1.10 現在)

1) 申し込み及び達成企業・事業所数

平成 30 年 1 月 10 日現在

		コースⅠ 従業員研修	コースⅡ BCP 作成	コースⅢ 風しん対策	合計※	
					延べ数	実事業所数
申込 事業所数	H27 年度	70	52	23	145	76
	H28 年度	58	45	19	122	72
	H29 年度	66	47	14	127	79
	合計	194	144	56	394	227
達成 事業所数	H27 年度	11	0	0	11	11
	H28 年度	30	9	4	43	31
	H29 年度	24	6	3	33	25
	合計	65	15	7	87	67
風疹抗体 70%以上保有				2	2	2

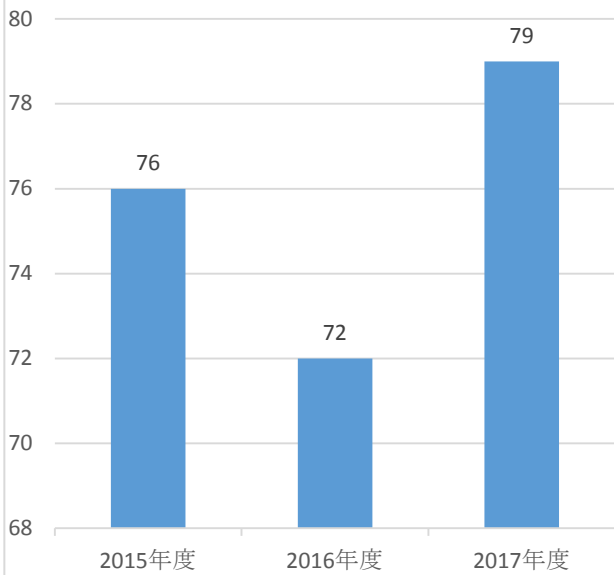
※ 延べ数は、各コース別事業所数の合算。実事業所数はコースの重複を除いた件数。

2) 申し込み企業・事業所数の推移

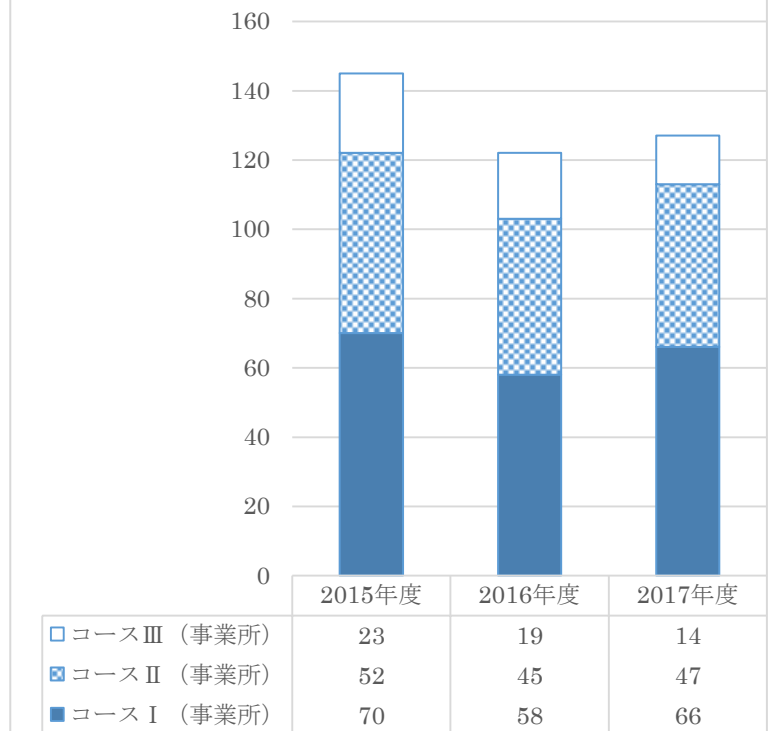
昨年、事業説明会の申込数が落ちたこと、3月の東商会員向け同報 FAX の申込実績が得られたことから、本年は事業説明会に加え、以下の集客対策を行った。その結果、現時点で申込実事業所数が約 80 となり、年度内 100 事業所を目指しています。

- ① チラシの工夫：表面に当プロジェクトの効果、風しん対策の必要性等を明記し、裏面を申込書とすることで申し込みしやすくした。そのチラシを東商新聞（発行部数 7 万 7 千部）に同封した。（申込数 22 件）
- ② 同報 FAX による集客の頻度増加。（8～9月の同報 FAX の申込数：14 件）

年度別申込事業所数

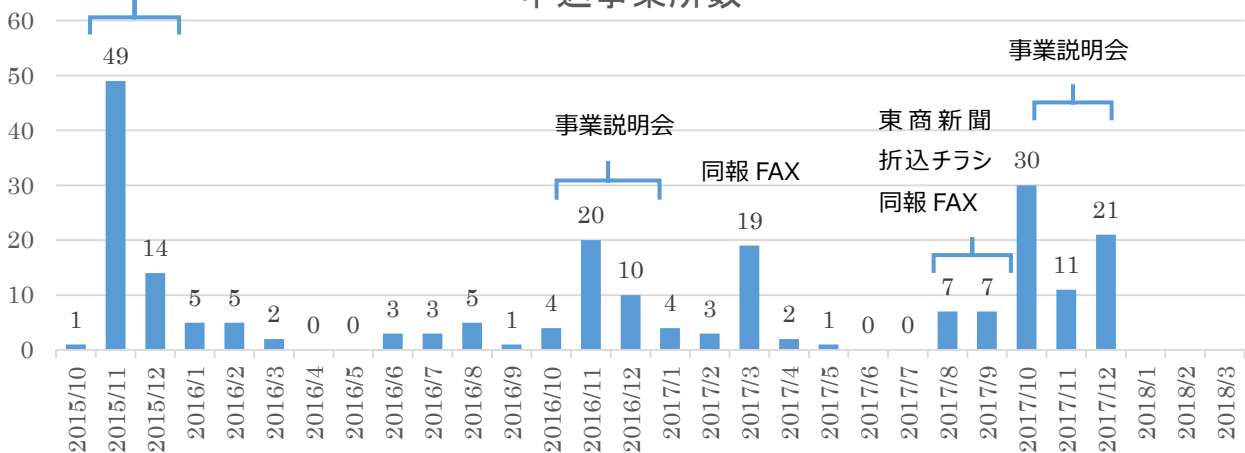


申込コース数



事業説明会

申込事業所数



集客イベント

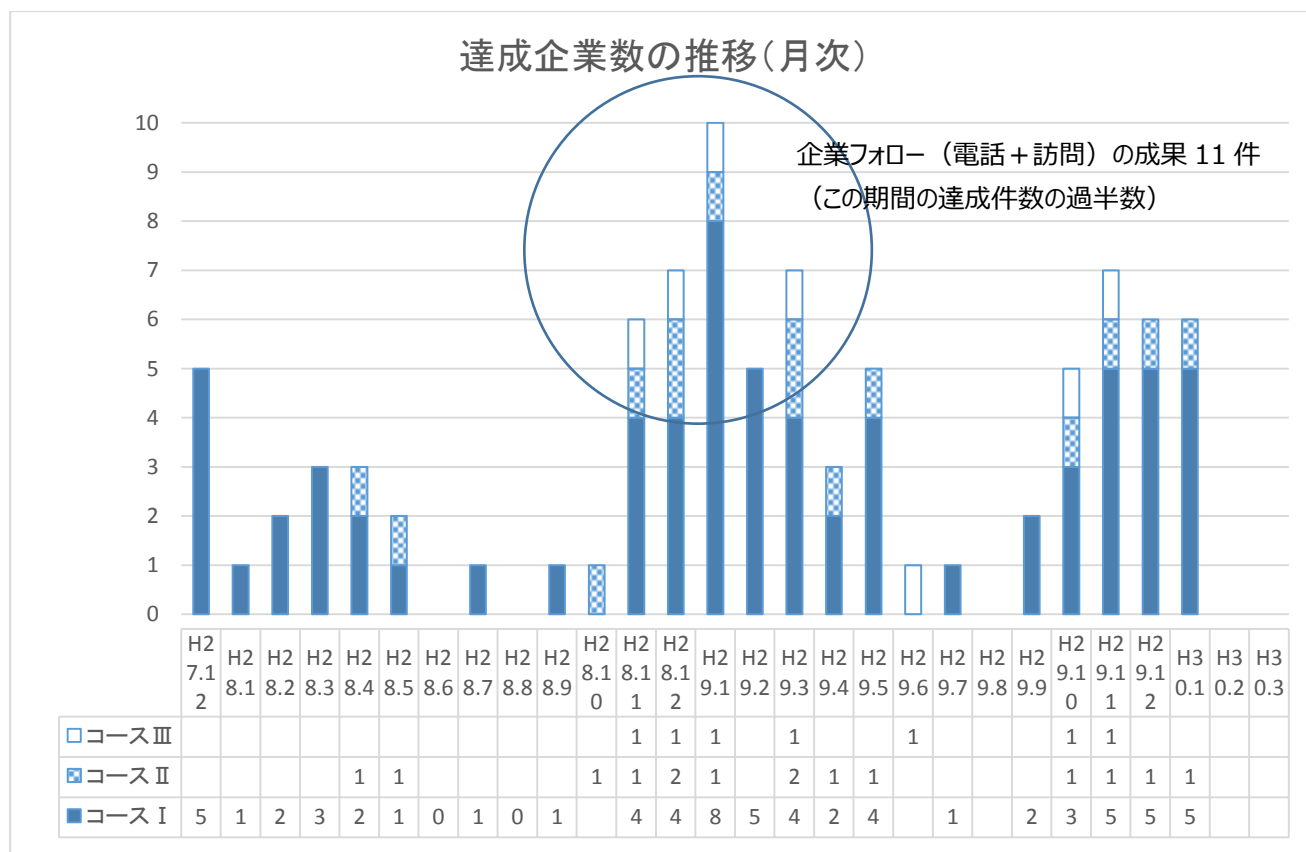
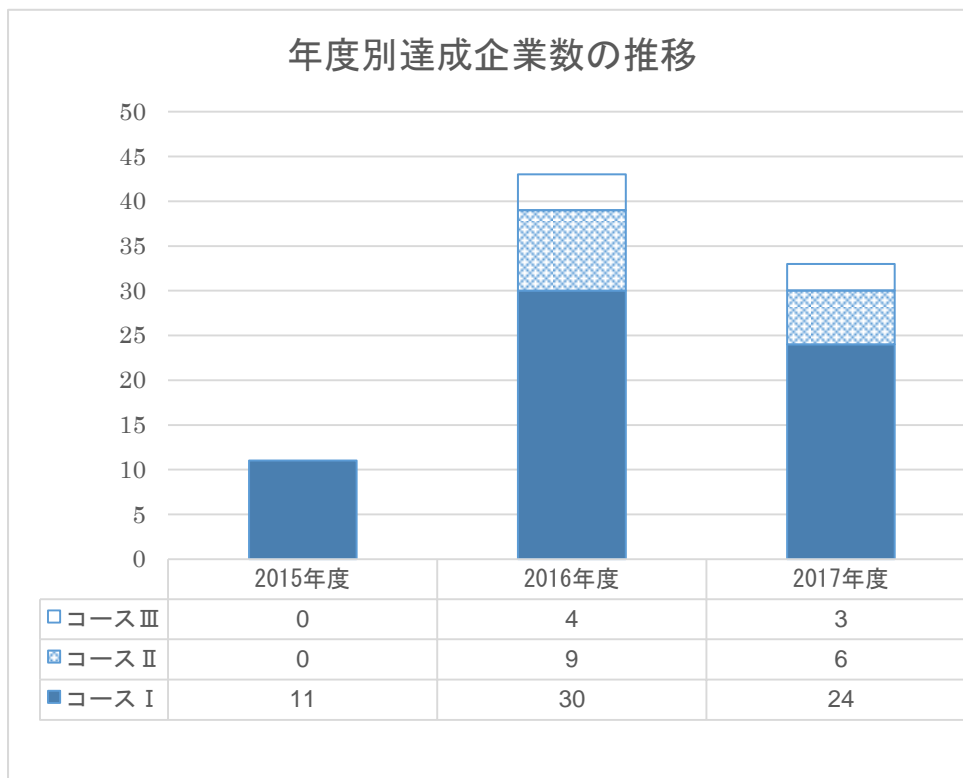
- 事業説明会(新宿)(平成 27 年)
- 平成 29 年チラシ東商新聞封入
- 同報 FAX(平成 29 年 3 月)
- 事業説明会(八重洲)(平成 29 年)
- 同報 FAX(平成 29 年 8~9 月)
- 事業説明会(八重洲)(平成 28 年)
- 事業説明会(すみだ)(平成 27 年)

申込企業数

- 29
- 22
- 18
- 17
- 14
- 11
- 9

3) コースの達成状況の推移

昨年は、電話と訪問による未達成企業のフォローにより、中断していた取組みの再開や、実施済みだが実施報告を行わなかった企業からの報告につながり、達成件数が増加した。本年は、電話・訪問による未達成企業のフォローを行う前から昨年に近い達成報告がある。2月に予定している保健師訪問およびBCP作成セミナーにより、年度内の達成企業数の増加も見込むことができる。



Ⅲ. 平成 28 年度・29 年度に新たに開始した取組みの推進状況（平成 30 年 1 月 17 日現在）

1. 事業所単位に加え、部署単位での申込みも可能とするよう要件を緩和（H28.10～）

部署単位での申込件数は 15 件。全てコース I のみの申込。

年度	申込数	コース	主な部署	達成数
28	5 企業 5 部署	全てコース I	衛生委員会、総務部、経営企画部、衛生環境事業部、 人事総務部総務課	2
29	10 企業 10 部署	全てコース I	児童発達支援部、総務部、衛生委員会、管理部総務 課、総務・人事部、人事シェアードサービス部、管理総務 部、人事総務部、総務経理、安全衛生委員会	3

2. コースⅢで従業員の抗体保有者が 7 割、8 割に到達した段階で、企業名を都のホームページに掲載（H28.10～）

報告は各年度 1 件。今後、取組み企業に対する継続的な周知と働きかけが必要と考えられる。

年度	到達数	抗体保有率	業種	従業員数
28	1	80%	卸売	129
29	1	84%	卸売	19

3. コース I での e ラーニングの導入（H28.12～）

1) 実施状況

本年度はコース I 申込企業の 79%が e ラーニングを申込んでおり、また達成企業においても 46%と約半数近くが e ラーニングを活用しコース達成を果たしているなど、前年度と比較し、e ラーニングを活用する企業が増加した。一方で、コース I 達成企業を、従業員規模別で比較すると、より小規模な事業所にとっては PDF ファイルでの研修ツールの提供が有用であると考えられる。

年度	コース I 申込数	コース I 達成数	e ラーニング 申込数	e ラーニング 達成数	e ラーニング 申込比率	e ラーニング 達成比率※
28	58	30	38	10	66%	33%
29	66	24	52	11	79%	46%

※e ラーニング達成数／コース I 達成数×100

H28 年度以降のコース I 達成企業の従業員数比較

※1200 人の企業を除いた数字

分類	企業数	平均従業員数	最大従業員数	最小従業員数
e ラーニング	21	110 人 (※56 人)	1200 人	1
e ラーニング以外	36	32 人	125 人	1

2) 実施者のスコア

必須4項目の全体スコアは87.4%である。項目別はインフルエンザが最も高く、風しんが最も低い。

全体 87.4%	感染症の基礎知識 86.4%	インフルエンザ 93.4%
	風しん 79.8%	ノロウイルス 89.9%

3) 受講者アンケート結果

期間：平成28年12月20日～平成30年1月17日

対象：eラーニング受講者（eラーニング内で実施）

回収：859件回収率9%（昨年同時期84件21.5%）

- ・「とても役に立った」「役に立った」 合計97.3%(昨年95%)
- ・「とてもわかりやすい」「わかりやすい」 合計72.5%（昨年67%）
- ・画面の表示が「とても見やすかった」「見やすかった」 合計75.4%（昨年75%）
- ・自由記述

「普段意識しないことを学ぶ良い機会だった。」「定期的に実施したい。」

「このような情報はヤフーやGoogleでも公開してほしい」「スタッフの底上げにつながる」

「画像・写真・グラフなどがあれば、もっと分かり易くなる。」「問題量が多い。」

「回答自体より“正誤どちらを選ぶのか”を誤認してしまう。」等

【アンケート結果】

質問	回答	比率
感染症の知識を得るのに役に立ちましたか？	とても役に立った。	422 49.1%
	役に立った。	414 48.2%
	あまり役に立たなかった。	19 2.2%
	まったく役に立たなかった。	4 0.5%
	計	859 100%
質問	回答	比率
選択問題の解説はわかりやすかったですか？	とてもわかりやすかった。	396 46.1%
	わかりやすかった。	227 26.4%
	普通	217 25.3%
	わかりにくかった。	13 1.5%
	とてもわかりにくかった。	6 0.7%
	計	859 100%
質問	回答	比率
画面の表示は見やすかったですか？	とても見やすかった。	427 49.7%
	見やすかった。	221 25.7%
	普通	191 22.2%
	見にくかった。	17 2.0%
	とても見にくかった。	3 0.3%
	計	859 100%

4.保健師・事務局による未達成企業のフォロー（実施予定）

1）実施期間

平成 30 年 2 月 1 日～（約 1 か月間）

2）ヒアリングの目的

- ①「協力企業」実践状況をフォローし、達成を促す。
- ②本事業の課題を見つけて、事業の改善、特に達成率の向上に役立てる。

3）対象企業

取組中企業： 185 社

コースⅠ：うち 129 社

コースⅡ：うち 129 社

コースⅢ：うち 49 社

4）実施内容

- ① 電話による企業フォロー及び訪問の打診
- ② 保健師訪問による企業フォロー（特にコースⅠとコースⅢ）
- ③ 中小企業診断士訪問による企業フォロー（コースⅡ）

5. B C P 作成セミナー

1）実施日

平成 29 年 12 月 22 日、平成 30 年 2 月 14 日

2）目的

- ①コースⅡの達成を促す。
- ②実施方法がわからない企業に実施方法を教授する。
- ③企業個別の課題をフォローする。

3）対象企業

コースⅡ取組企業： 129 社

4）実施内容

- ① 感染症 B C P 作成講座
 - ・ 感染症 B C P 作成の基礎知識
 - ・ 感染 B C P 作成方法および事例紹介
- ② 個別相談

5) 参加状況

第1回 参加企業 14社15名 個別相談 5社

第2回 申込受付中(11社12名)

6) 達成実績

1社/14社(平成30年1月17日時点)

V. 今後のプロジェクト推進活動予定

1. 申込企業数増加のための継続的な広報活動
2. 未達成企業に対する電話・訪問(保健師・中小企業診断士)によるフォロー

以上